報道関係各位

2026年10月29日

技術やサービスの社会実装を後押しする展示・カンファレンス『JAPAN INNOVATION DAY 2027』を開催、出展者を募集

2027年3月17日に東京ドームシティ プリズムホールで開催
会期後も事業化・社会実装に向けて出展者の取り組みを発信

株式会社角川アスキー総合研究所（本社：東京都文京区、代表取締役社長：垣貫真和）は、展示・カンファレンス『JAPAN INNOVATION DAY 2027』（略称：JID 2027）を2027年3月17日（水）に東京ドームシティ プリズムホールで開催するにあたり、出展者の募集を開始しました。

「CROSS ONE ～ 1日で1年分の出会いを ～」を掲げ、スタートアップや事業会社、投資家、自治体などが協業や支援について具体的に話し合える場をつくります。こうした出会いを、技術やサービスの事業化・社会実装につなげます。

また、スタートアップ120社超による展示のほか、注目企業の関係者や各分野のキーパーソンが登壇するセッションを予定しています。



■開催の背景とJID 2027の狙い

経済産業省は2025年に「共創パートナーシップ 調達・購買ガイドライン」を公表し、事業会社によるスタートアップの製品・サービスの導入を通じた連携を促しています※。先端技術を実際の事業や現場で活用するには、技術開発に加え、導入先・協業先の開拓や、資金調達・知財に関する課題への対応も必要です。

JIDは、当社が運営するスタートアップ情報メディア『ASCII STARTUP』の年次カンファレンスとして2019年に始まり、過去8回の開催を通じて起業家や開発者、事業会社、投資家、自治体などをつなぐネットワークを築いてきました。このネットワークを生かしつつ、出展情報の事前公開や会期後の情報発信も充実させることで、出展者と協業先・支援者との連携を促し、事業化や社会実装を後押しします。

※経済産業省「スタートアップの製品やサービスの調達・購買を通したオープンイノベーション促進のための『共創パートナーシップ調達・購買ガイドライン』を取りまとめました」https://www.meti.go.jp/press/2025/04/20250430003/20250430003.html



前回開催『JID2026』の様子

■出会いを事業の成長につなぐ取り組み

出展者の事業内容を事前に公開

公式サイト上で、出展者の事業内容や課題を事前に公開します。来場者は各社の情報を確認し、面談したい相手を選んだうえで参加することができます。出展者にとっても、自社の課題に関心を持った企業や支援者と具体的な相談を進める機会となります。

会場で配布するガイドブックにも、出展者の事業内容や課題、求めている協業や支援の内容を掲載する予定です。来場者は社内での情報共有や、導入・協業の検討にも活用できます。

交流ブースを新設し 協業先や支援者との接点を拡大

展示ブースでは展示やデモを通じて自社の製品・サービスの特徴を来場者に直接伝え、導入や協業に向けた具体的な商談につなげられます。

会場内には商談やマッチングに活用できる「交流ブース」を設置。事業会社の新規事業・研究開発担当者や投資家、自治体、大学・研究機関などと、出展ブースでの製品・サービスの紹介に加え、協業先や導入先、事業化を支えるパートナーとの関係づくりにも活用できます。イベント終了後には、交流を目的としたアフターパーティー（有料）も予定しています。

事業化・共創に役立つ多彩なセッション・ピッチを実施

セッションステージでは、『ASCII STARTUP』の取材で培った知見とネットワークを生かしたプログラムを実施します。

先端技術の事業化や企業間の共創に関する実践的な知見を発信することで、事業会社の新規事業・研究開発担当者や投資家などの来場を促します。出展者が、協業や技術の導入に関心を持つ参加者に自社の製品・サービスを提案し、具体的な商談につなげる機会を広げます。

※前回は、AI・ディープテック分野のスタートアップによるピッチや、核融合の産業化、研究成果の社会実装を扱う専門セッションなどを実施しました。

会期後も出展者の情報を発信することで 支援を継続

会期後もWebメディア『ASCII STARTUP』を通じて、出展者の取り組みや課題を継続的に紹介。技術やサービスの事業化・社会実装に向けて、協業先や支援者との関係づくりにつなげます。

※セッション内容、登壇者、出展者などの詳細は、決定次第、公式サイトなどで順次発表します。

■出展者を募集

自社の製品・サービスを開発・販売するスタートアップやベンチャー企業、独自技術や新サービスを持つ中小企業・第二創業企業、起業を目指す大学の研究室などを対象に、出展者を募集します。

出展料：長机1コマ 5万円（税別）／長机2コマ 10万円（税別）
募集締め切り：2026年12月25日（金）
審査：編集部による事前審査があります。
無料出展枠：U24・学生起業家を対象に設けます。
アフターパーティー（有料）：参加者同士の交流を目的に開催。出展者以外の一般の方も参加できます。

出展のご応募、資料請求・各種お問い合わせは公式サイトをご覧ください。

JID2027公式サイト：https://jid-ascii.com/

■開催概要

名称：JAPAN INNOVATION DAY 2027（略称：JID 2027）

開催テーマ：未知と出会い、あらゆる才能が交差する、社会実装の最前線

日時：2027年3月17日（水）10:00～17:00／アフターパーティー 17:00～

会場：東京ドームシティ プリズムホール（東京都文京区後楽1-3-61）

主催：株式会社角川アスキー総合研究所（ASCII STARTUP）

規模：スタートアップ120社超を予定、来場者3,000人（目標値）

入場料：展示・セッション 無料（事前登録制）／アフターパーティー 有料

■株式会社角川アスキー総合研究所について

角川アスキー総合研究所は、メディア運営やコンテンツ制作で培った知見を生かし、調査、コンサルティング、マーケティング、ビジネスソリューション、出版、教育支援など幅広く事業を展開しています。コンテンツ力、メディア力、リサーチ力を総合的に活用し、企業・自治体・官公庁など、お客様の課題解決に取り組んでいます。

公式サイト：https://www.lab-kadokawa.com/

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】
株式会社角川アスキー総合研究所　広報担当 堀
press-cp@lab-kadokawa.com